

**記載例**

**被相続人居住用家屋等確認申請書**

申請者 住所 ○○県○○市○○町×丁目×番×-×××号

氏名 ○ ○ ○ ○

電話 XXX-XXXX-XXXX

住民票に記載の住所を記入してください。

下記について確認願います。

下記家屋及びその敷地等は、「相続の時から譲渡の時まで事業の用、貸付けの用又は居住の用に供されていたことがないこと」(租税特別措置法第35条第3項第1号イ)、「相続の開始の直前において当該相続又は遺贈に係る被相続人(包括遺贈者を含む。以下同じ。)の居住の用(居住の用に供することができない事由として政令で定める事由(※1)(以下「特定事由」という。)により当該相続の開始の直前において当該被相続人の居住の用に供されていなかった場合(政令で定める要件

被相続人の氏名・住所は除票住民票に記載の氏名・住所を記入してください。

限る。)における当該特定事由により居住の用に供されなくなる直前の当該以下「対象従前居住の開始の直前において所在地は地番で記入してください。

を

者がいないかつたこと)」「(同項第3号)に該当すること

建築年月日は家屋が新築された日付を記入してください。

(※1) 通知における特定事由と同じ。(※2) 通知における老人ホーム等入所中要件と同じ

申請被相続人居住用家屋及びその敷地等(※3)の所在地(敷地の所在地番)	苦小牧市○○町×××番×	※昭和56年5月31日以前の日付であることをご確認ください。
申請被相続人居住用家屋の建築年月日(※4)	昭和××年×月×日	

被相続人の氏名及び住所	(住所)	苦小牧市×丁目×番×号	
	(氏名)	○ ○ □ □	申請者からみた続柄 ○

相続開始日(被相続人の死亡日)	令和×年×月×日	譲渡日(※5)	令和×年×月×日
-----------------	----------	---------	----------

申請被相続人居住用家屋又はその敷地等の取得をした他の相続人の氏名及び住所 ※書ききれない場合は別紙	<input checked="" type="checkbox"/> 家屋	(住所)	△△県△△市△△町△△丁目△番△号	相手方に引き渡した日を記入してください。(売買契約日等)
	<input checked="" type="checkbox"/> 敷地等	(氏名)	○ ○ △ △	
	<input type="checkbox"/> 家 <input type="checkbox"/> 敷	申請者以外の相続人がいる場合のみ記入してください。		

(※3) 申請被相続人居住用家屋及びその敷地等は、被相続人から相続又は遺贈(贈与者の死亡により効力を生ずる贈与を含む。)により相続人(包括受遺者を含む。以下同じ。)が取得をしたものに限る。

(※4) 申請被相続人居住用家屋は、昭和56年5月31日以前に建築されたものに限る。

(※5) 申請被相続人居住用家屋又はその敷地等の譲渡は、相続開始日から同日以後3年を経過する日の属する年の12月31日までの間にしたのものに限る。

**被相続人居住用家屋等確認書**

上記について確認しました。

※市区町村記入欄

確認年月日 以下、記入不要につき省略

確認を行った市区町村長 印